

令和2年6月12日

保護者の皆様へ

京都西山高等学校

校長 塩田賢英

来週からの時間割について

入梅の候、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。2ヵ月遅れとなりましたが、6月1日に始業式と入学式の式典を無事終えることができました。始業式では、昨年度出来なかった学校賞や1ヶ年皆勤賞の表彰伝達を行い、入学式では聖典・念珠・校章授与、新入生宣誓を実施しました。生徒の表情には、長期間の休校が解除され学校が始まった喜びと新しい生活への不安が入り混じっているようでした。

さて、感染予防と生徒の健康に配慮し、段階的に学校教育活動を再開するという方針で6月2日(火)から午前短縮授業の後、担任との個人面談を午後を実施して、休校中のメンタル面でのケアを行い、6月8日(月)からは9時始業 短縮40分6時限(7時限)授業としました。気は緩められませんが、新規感染者が収まっている状態ですので来週から通常授業とします。

【今後の予定】

6月15日(月)～ 通常授業

8時30分始業 50分6時限(7時限)授業とします。

【お願い】

保健室からの連絡 ①再登校の基準の変更 「解熱症状消失1日経過」⇒「解熱・症状消失」

②37.0℃以上または、風邪症状など体調不良での欠席は公欠扱いになります。

文教課から5月21日に「学校再開に向けた新型コロナウイルス感染症対策(=ガイドライン)」が提示され、本校も上記のガイドラインに基づき教職員が対応しています。生徒の健康と安全を守り、安心して登校できることを最優先とします。

現在、学校再開後に長期間にわたる休校の影響が様々な形で顕在化しています。不安に思われていることや悩まれている「心のケア」について最大限学校として配慮していきます。

昨日学年ごとに下記の内容で研修会を実施しました。ご家庭でもお話しいただければありがたいです。

記

日本赤十字社

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう。～ 負のスパイラルを断ち切るために～」

① 感染者が出ることの不安や差別をなくすこと

② 誰もが感染する可能性があること

③ 感染者が出た場合の学校の対応

スライド形式による説明

以上